【法蔵館文庫】

唯眞著

▼文庫判・並製カバー 344頁:定価 一、五四〇円



2025年12月刊行

にかけての変遷、 俗的展開 阿弥陀信 を多角的に考察。 の教義 念仏実践、 歴史 文学・ 古代 美術

儀礼への広がりを考察。

藤原道長・頼通父子の「極楽浄土」/二来迎阿弥陀章 阿弥陀とその浄土の美術的表現

迎接堂 来迎阿弥陀仏像と

南無阿弥陀仏 法然・

往生のしかた/四 阿弥陀信仰の特色 一 浄土三部経/二 阿弥陀仏とその浄土/三 第一章 阿弥陀信仰序説

宗教的

1人格と

はじめに

法然の「選択」の宗教/二 親鸞、一遍の宗教的風光

阿弥陀信仰と民俗的世界

八願所巡り・六阿弥陀詣―的念仏と往生の儀礼―浄土宗的念仏と往生の儀礼―浄土宗一 山岳信仰と阿弥陀信仰/ 浄土宗の場合―/・一/四 迎接の民俗--/六 阿弥陀巡拝-四十民俗-来迎会-/五 民俗十五三昧会の葬送儀礼化/

間仰との 神興一

わが国初期の阿弥陀信仰

主要参考文献

第三章

念仏の興隆

常行三昧と五会念仏/二

第四章

『往生要集』

厭穢欣浄の二章/三 厭穢欣浄の世界 山の不断念仏/三

『往生要集』

図版一覧

西方懺悔の法

あとがきに添えて

【著者略歴】

藤唯眞(いとう

第六章

阿弥陀信仰者の群像

造悪卑賤者の阿弥陀信仰受容弥陀信仰/三 諸往生伝にみ

阿弥陀信仰の諸講会

迎講

順次往生講/七

四

阿弥陀願数

『目本往生極楽記』にみる阿弥陀信仰者のひ『日本往生極楽記』にみる往生人の信仰/二

らろがり/四 慶滋保胤の1

冏

陀の聖

·聖/四 ひろがる阿弥陀仏号遁世念仏聖の阿弥陀信仰/二

阿弥陀聖の空也/三

阿弥

に因む講会/八 二十五芸味会/五 往生講、阿弥陀一 阿弥陀極楽の讃歎/

第五章

阿弥陀の聖

(吉川弘文館)、『伊藤唯眞著作集』全4巻(法藏館)、『法然の世紀著書に『仏教と民俗宗教』(国書刊行会)、『浄土宗の成立と展開年、大本山清浄華院法主に就任。二○一○年一○月より現職。 然上人の言葉』(淡交社)など。(浄土宗出版室 浄土選書30)、『日 九七四年、佛教大学文学部教授。文学部長、学長を歴任。二〇〇七 教大学名誉教授。文学博士。同志社大学大学院博士課程修了。一九三一年、滋賀県生まれ。浄土門主・総本山知恩院第八八世。

注文書 (書店印)

ご担当

间

伊藤唯真著

法藏 館

定価 一 五四〇

円

ご住所

お電話

弥陀信

978-4-8318-2721-0

C1115

お名前

【法蔵館文庫】

20251008

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

T600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入 TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458 http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp